

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年12月8日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年12月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【G6タンクエリアC6タンク水位計の指示不良について】 当直員がG6タンクエリアC6タンク水位の異常を示す警報を、免震重要棟集中監視室の監視盤にて確認。調査の結果、水位検出部の結露による指示不良と推定。 当該タンクと隣接するタンクの連結弁を開とし、隣接タンクの水位を見ることで、当該タンクの水位も確認可能。 今後、計器を点検予定。	GⅢ	12月5日
2	【増設多核種除去設備吸着塔6BのpH計の指示不良について】 当直員が増設多核種除去設備吸着塔6BのpH計の指示不良を、免震重要棟集中監視室の監視盤にて確認。調査の結果、pH検出器の不良と推定。 当該吸着塔のpH測定は他のpH計で測定可能であり問題なし。 今後、計器の交換を予定。	GⅢ	12月2日
3	【工用具資機材の仮置き養生の不備について】 設備所管箇所が原子力運転検査官より、現場に仮置きされている可燃物が入ったフレキシブルコンテナバッグが、不燃シートによる養生がされていないとの指摘を受けた。 当該フレキシブルコンテナバッグは不燃シートにより養生済み。 今後、再発防止対策を検討。	GⅢ	12月7日